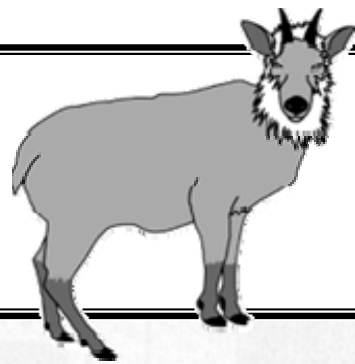




森と水の源流館 だより

水無月 2008年6月 vol.66

電話)52-0888 fax)52-0388(水曜休館)

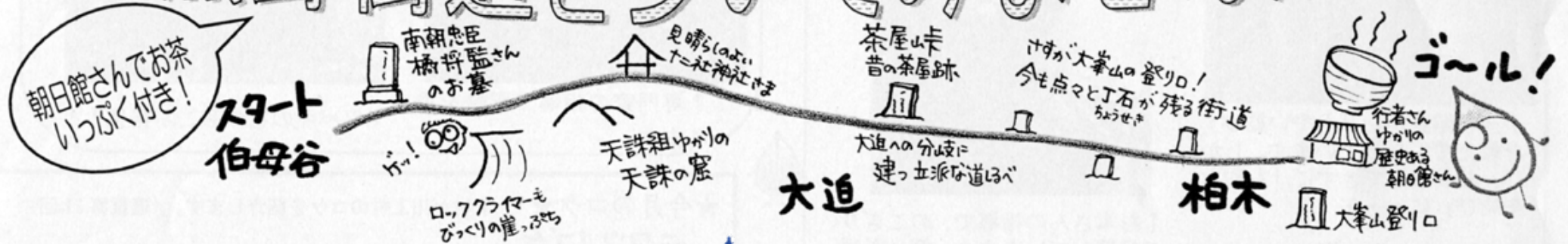


<川上村の生き物クイズ>

(正解)「ニホンカモシカ」でした。国指定の特別天然記念物です。かつて天敵だったニホンオオカミから逃げるために岩場で行動することが上手になったといわれ、現在も習性として残っています。

第16回いろいろばた教室

東熊野街道を歩いてみませんか!?



と き★7月5日(土) 10:00~15:30

集合★森と水の源流館

場所によっては、途中でバスに乗っていただくことも可能です。事前にご相談下さい。

参加費★2,000円(資料代・お茶菓子代込み)

持ち物★お弁当・水筒・タオル・雨具など

服装★長そで長ズボンすべりにくい靴など、山歩きが出来る格好

事前申し込み制★先着20名様(高校生以上)



まだまだ間に合うイベント案内

●もりみず探険隊「源流のほたるのタベ」

日時: 6/21(土) 15:30~20:30 定員: 20人(小学生~)

参加費: 大人 3500(2700) / 小中高 1700(1000)円

●水源地の森ツアー

日時: 6/29(日) 9:30~16:30 定員 20人(小学生~)

参加費: 大人 4000(3200) / 小中高 2600(1900)円

※()内は源流人会会員価格

★申込・問い合わせは森と水の源流館まで

大学生が「川上村」を学びに



大阪国際大学（5/24-25）、神戸夙川学院大学（5/31-6/1）と2つの大学が当館のプログラムを利用して宿泊体験型の学習を行いました。最近の地球環境への関心に伴い、これまで都市の環境を支えてきた山村の営みも注目されつつあ

ります。教科書では学べない実体験から学ぶ生の森の姿や問題点、またそこに生活する人と暮らし、そんなことをテーマに担当の指導教官と一緒にプログラムを練り上げていきました。

昨年度から始まった取り組みですが、今年はなんと「単位はいいから、このプログラムに参加したい」という昨年度の履修生もいたり、好評を得てきています。このプログラムには多くの村民の皆さんの協力が必要で、今回もお世話になりました。ここに深謝するとともに、さらに多くのご支援をいただけるようお願いいたします。



杉本充さん（武木出身）には間伐指導や山の話についてお世話になりました。



朝日館の辻英美子さんには大峯奥駆道やかつての柏木の様子などお話いただきました。

5/18(日) 第1回吉野川紀の川源流まつり

青空の下、大滝ダム学べる建設ステーション、大滝ダム「望郷の碑」（思い出の広場）でたくさんの人たちと交流を持つ機会として、第1回源流まつりを開催しました。国土交通省近畿地方整備局紀の川ダム統合管理事務所さん、大滝ダム学べる建設ステーションさん、匠の聚さんの協力もあり、無事第1回を行うことが出来ました。



大人気アメ食い競争



景品ゲットで大満足！

たくさんの小学生が見学に来ました

今年も5月は遠足シーズン。校外学習で「森と水」のことを学びに約20校の小学生たちが見学に来ました。中には工作を希望する学校もあって、村民ボランティアの方々に指導していただいたりすることもありました。

今度は10月が遠足シーズンです。今後とも皆様方のご理解ご協力をお願いします。



↑動物のホネを一生懸命にスケッチするこどもたち